

兵庫教育大学大学院学校教育研究科
『学校指導職専攻』『教育実践高度化専攻』

年 間 授 業 計 画

平成 18 年 11 月

目 次

| | |
|-------------------------------------|-----|
| ・学校指導職専攻及び教育実践高度化専攻の教育課程の概要及び講義等の内容 | 1 |
| ・共通基礎科目 | |
| 授業科目及び担当教員一覧 | 12 |
| 授業計画 | 14 |
| ・専門科目 | |
| 【学校指導職専攻】 | |
| 授業科目及び担当教員一覧 | 106 |
| 授業計画 | 108 |
| 【教育実践高度化専攻：授業実践リーダーコース】 | |
| 授業科目及び担当教員一覧 | 140 |
| 授業計画 | 142 |
| 【教育実践高度化専攻：心の教育実践コース】 | |
| 授業科目及び担当教員一覧 | 182 |
| 授業計画 | 184 |
| 【教育実践高度化専攻：小学校教員養成特別コース】 | |
| 授業科目及び担当教員一覧 | 220 |
| 授業計画 | 222 |

学校指導職専攻及び教育実践高度化専攻の教育課程の概要及び講義等の内容

〔共通基礎科目〕

| 区分 | 領域 | 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|----|--------------------|-------------------------|--|--------|------|----|--|
| | | | | | 選択必修 | 選択 | |
| 群 | 教育課程の編成・実施に関する領域 | 特色あるカリキュラムづくりの理論と実際 A | 学習指導要領に基づいた教育課程の編成原理とその演習 教育課程の点検・評価の方法と実際 各教科・道徳・特別活動・総合学習における特色あるカリキュラムづくり 個に応じた指導と学習環境に関する事例研究 | 1 | 2 | | 授業科目末尾の記号 A 又は B について ・現職教員は群授業科目の末尾「A」の9科目を選択必修する ・その他学生は群授業科目の末尾「B」の9科目を選択必修する ・上記のとおり2種類の科目をそれぞれ開設 |
| | | 特色あるカリキュラムづくりの理論と実際 B | | 1 | 2 | | |
| | 教科等の実践的な指導方法に関する領域 | 授業の指導計画と教材研究の演習 A | 教科・道徳・特別活動・総合における学習指導構想と指導案作成 教科・道徳・特別活動・総合の教材研究の方法と教材開発の演習 | 1 | 2 | | |
| | | 授業の指導計画と教材研究の演習 B | | 1 | 2 | | |
| | | 授業での学習支援と指導法に関する事例分析 A | 確かな学力の形成を促す指導法と授業実践例による分析研究 確かな学力の形成を促す学習集団の構成 | 1 | 2 | | |
| | | 授業での学習支援と指導法に関する事例分析 B | | 1 | 2 | | |
| | | 授業における評価の基準作成理論と学力評価法 A | 教科・道徳・特別活動・総合の評価の基準策定と学力評価法の実際 | 1 | 2 | | |
| | | 授業における評価の基準作成理論と学力評価法 B | | 1 | 2 | | |
| | 生徒指導，教育相談に関する領域 | 児童生徒の問題行動に関する事例研究 A | 児童生徒の問題行動に関する事例研究 | 1 | 2 | | |
| | | 児童生徒の問題行動に関する事例研究 B | | 1 | 2 | | |
| | | 学校における心の教育の実践研究 A | 道徳教育に関する事例研究 進路指導に関する事例研究 教育相談に関する事例研究 | 1 | 2 | | |
| | | 学校における心の教育の実践研究 B | | 1 | 2 | | |
| | 学級経営，学校経営に関する領域 | 教員のための学校組織マネジメントの実践演習 A | 学校・学級における経営計画の立案づくり 児童生徒を活かす学級経営の方法と改善事例研究 学校評価による開かれた学校づくりに関する事例研究 学校経営上，学級経営上の問題に関する改善事例研究 | 1 | 2 | | |
| | | 教員のための学校組織マネジメントの実践演習 B | | 1 | 2 | | |
| | | 児童生徒を活かす学級経営の実践演習 A | | 1 | 2 | | |
| | | 児童生徒を活かす学級経営の実践演習 B | | 1 | 2 | | |
| | 学校教育と教員の在り方に関する領域 | 教員の社会的役割と自己啓発 A | 現代社会における学校教育の役割と現代的課題の解決策 教員の社会的・職業的倫理に関する事例研究 教員のコミュニケーション技法 | 1 | 2 | | |
| | | 教員の社会的役割と自己啓発 B | | 1 | 2 | | |

| 区分 | 領域 | 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|------|--------|-----------------------|----------------------------------|--------|------|-----|----|
| | | | | | 選択必修 | 選択 | |
| 群 | その他の領域 | 人間的成長を促す教育の理論と実践 A | 人間の成長・発達を促す教育の場を学際的かつ実践的観点から考察する | 1 | | 2 | |
| | | 人間的成長を促す教育の理論と実践 B | | 1 | | 2 | |
| | | 学校における特別支援教育への対応と方法 A | 特別な支援を要する児童生徒への対応方法 | 1 | | 2 | |
| | | 学校における特別支援教育への対応と方法 B | | 1 | | 2 | |
| | | 教員のための人権教育の理論と方法 A | 教員のための人権教育 | 1 | | 2 | |
| | | 教員のための人権教育の理論と方法 B | | 1 | | 2 | |
| | | 教員のための情報処理演習（基礎） | 学校における情報メディア教育 | 1 | | 2 | |
| | | 教員のための情報処理演習（応用） | | 1 | | 2 | |
| 単位数計 | | | | | 3 6 | 1 6 | |

群：教員として必要とされる基礎的な5領域のうち、すべての学生に修得させる授業科目
群：学校現場からの必要性や教員として幅を持たせるため、学生に選択させて履修させる授業科目
教育実践高度化専攻小学校教員養成特別コースは3年次に履修する。

学校指導職専攻
〔専門科目〕

| 分野 | 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|----------------|----------------------|---|--------|-----|------|----|
| | | | | 必修 | 選択必修 | |
| 教育行財政・法規に関する分野 | 教育行財政の制度と運用 | 教育行財政の基本事項に関する講義 教育行政の実際を知るための現地調査や教育委員会関係者による講義 特色ある教育行政事例の収集と現地調査 教育財政の実際を知るための事例調査や学校財務担当者による講義 | 1 | 2 | | |
| | 教育施策の立案と評価 | 教育施策の概念と特性に関する講義 特色ある教育施策事例の内容分析と教育施策立案の実務演習 教育施策の実施過程の事例研究 教育施策評価の事例分析と実務演習 | 2 | 2 | | |
| | 教育法規の理論と実務演習 | 教育法規の基本事項に関する講義 学校教育法，地方公務員法，教育公務員特例法などに関する実務演習 | 1 | 2 | | |
| 学校組織開発に関する分野 | 学校組織マネジメントと学校評価 | 組織マネジメント，自己評価の理論と実践方法についての講義 組織マネジメントと自己評価についての実践的なトレーニング | 1 | 2 | | |
| | 教職員職能開発と研修プログラムの開発 | 教職員の研修と評価の基本事項に関する講義 校内研修，行政研修の組織化とプログラム開発に関する事例演習 教職員評価に関する事例演習 | 1 | 2 | | |
| 学校経営実践に関する分野 | 開かれた学校づくりの事例と実践演習 | 開かれた学校経営や地域資源を活用した開かれた学校づくりに関する講義 先進地域の現地視察 開かれた学校づくりの実践演習 開かれた学校づくりのプラン作成 | 2 | 2 | | |
| | カリキュラムの開発と学校の特色づくり | 特色あるカリキュラム作りのための組織編成，実施，評価に関する講義 カリキュラムマネジメントの事例演習 | 1 | 2 | | |
| | 学校危機管理の理論と事例演習 | 学校危機管理の基本事項に関する講義 学校危機管理の事例演習 学校危機管理のプラン作成 | 1 | 2 | | |
| フィールドワーク | 学校改善のための教育調査法 | 単位学校において妥当性・信頼性を持った調査を行うための理論 アンケートの作成やその分析など，統計調査の基本の修得 学校組織やリーダーシップの分析に用いるためのフィールドワークの理論と方法 | 1 | 2 | | |
| | 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発 | 現任校（勤務する教育委員会）のフィールドワーク 現任校（勤務する教育委員会）の特色化や課題解決の参考になる学校（教育委員会）のフィールドワーク 現任校（勤務する教育委員会）の改善計画の作成 改善計画のプレゼンテーション 改善計画の文章化と改善事例集の作成 | 2 | 2 | | |
| 単位数計 | | | | 20 | | |

〔実習科目〕

| 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|-----------------|---|--------|-----|------|----|
| | | | 必修 | 選択必修 | |
| 学校経営専門職インターンシップ | 学校において学校経営に長期間参画しながら、学校経営の実際や校長・教頭のリーダーシップを観察・体験し、学校の経営者としての資質力量を養う。 | 2 | | 1 0 | |
| 教育行政専門職インターンシップ | 教育委員会等において教育行政に長期間参画しながら、施策立案の実際や指導主事等の職務を観察・体験し、教育行政の担当者としての資質力量を養う。 | 2 | | 1 0 | |
| 単位数計 | | | | 2 0 | |

教育実践高度化専攻 授業実践リーダーコース
〔専門科目〕

| 分野 | 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|-------------------------|---------------------------------|---|--------|-----|------|---|
| | | | | 必修 | 選択必修 | |
| 教員養成・研修におけるメンタリングに関する分野 | メンタリングの理論と実践 | 教員養成・研修におけるメンタリングの目的と意義 メンタリング理論と教育実習指導場面を想定したワークショップ 実習目標の共有化と信頼関係の形成，メンタリング計画策定，実習評価観点の開発 実習観察と形成的評価・建設的助言の方法・技術 | 1 | | 2 | |
| | 教育実践者の専門的な思考形式とその知識基盤 | 優れた教育実践者の実践過程における認識・思考，判断・意思決定，行為選択，反省，改善等に見られる特徴，その教育専門職としての資質能力の理解 優れた教育実践者の認識・思考，判断・意思決定等の専門的知識基礎の在り方の理解，より効果的な意思決定の方法・技術や自己特性の理解 | 1 | | 2 | |
| 研究推進・課題解決研究に関する分野 | 教育実践研究の組織化と推進 | 教育実践における課題発見・仮説設定，研究推進体制の組織化・課題解決の取り組み推進，成果評価に関する優れた取り組みの理論と方法・技術 学校内外での教育実践研究活動の組織化と活性化，効果的な教員研修として創意工夫できる研究リーダー・研修ファシリテーターとしての役割と機能の理解 | 1 | | 2 | |
| | 学校における実践課題の発見・探究過程 | 学校内外の実践課題を発見し課題解決に資する授業研究の理論及び方法・技術 授業実践事例研究を通して，多面的に課題探究に取り組む理論及び方法・技術 | 1 | | 2 | |
| | 学校カリキュラムのデザイン・開発とその評価 | 各校の自然的・社会的地域環境や児童生徒の実態等に即して作成される学校教育カリキュラムの構想・開発，その評価に関する理論及び方法・技術 優れた学校カリキュラム開発の事例に学び，作成過程の実践的取り組みの理解 | 1 | | 2 | |
| | 学習環境の開発と改善 | 学習意欲の喚起，学習活動への主体的参加とその組織化 ICTなどを活用した学習環境の情報化 学校内外との連携・協力体制の組織化とネットワーク化 | 2 | | 2 | |
| 授業実践開発・教材開発に関する分野 | 教科カリキュラム開発，単元開発・指導法開発及びその評価 | (言語系教育分野，社会系教育分野，自然系教育分野，芸術系教育分野，生活・健康系教育分野，総合学習系教育分野) 各教科・分野において，教科教育法担当教員と教科専門担当教員が連携・協力して，開設・運営する。 | 1 | | 2 | 次の各教科・分野毎に開講して学生が選択履修 (言語系教育分野，社会系教育分野，自然系教育分野，芸術系教育分野，生活・健康系教育分野，総合学習系教育分野) |
| | 高度な授業実践における授業の設計，展開，分析・評価及びその改善 | | 2 | | 2 | |
| | 素材研究と教材開発に関する理論及び方法・技術 | | 2 | | 2 | |
| 教育実践改善研究に関する分野 | 教育実践課題解決研究 | 自らの課題意識に基づいて，教育実践課題に関する調査等に基づく課題発見，課題解決への仮説設定・プログラムモデルの開発，課題解決活動の展開，成果とその評価，改善策の提言などを探求的研究活動として取り組む。 教育実践の場に即したアクション・リサーチの力量を養成する。 | 1～2 | 8 | | |
| 単位数計 | | | | 8 | 18 | |

〔実習科目〕

| 分野 | 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|-----------------|------------------|---|--------|-----|------|----|
| | | | | 必修 | 選択必修 | |
| メンタリング | メンタリング実習 | 学部実習生の教育実習指導に当たる附属学校教員の指導補助者（TA）として参加し、附属学校教員と連携・協力しながら、実習生への指導・助言を与える。 教員研修において指導に当たる指導主事等の指導内容や方法を観察し、メンタリングの内容や方法を学ぶ。 指導主事等から教員研修の計画・実施・評価などの指導を受ける。 | 1 | 2 | | |
| 教育実践研究開発のプロジェクト | 教育実践研究開発プロジェクト実習 | 連携学校の教育実践研究開発プロジェクトに参加し、その一員として協力する。年間を通じて参加することによって、研究課題や研究仮説の設定、研究計画の策定、研究推進の方略や具体的な研究活動の展開、諸成果の取りまとめ、発表、総括に至るまでの実習を行う。 | 2 | 4 | | |
| 教育実践改善研究 | 教育実践改善研究実習 | 教育実践研究のための基礎的な方法・技術を修得するため、ワークショップを取り入れながら、いくつかの典型的な研究方法やレポート作成法を実践的に学ぶ。 「教育実践課題解決研究」（必修8単位）と連携させて、探究的な研究活動のためのフィールドワークを実習とする。連携学校教員との信頼関係を構築しながら、実践に有効な研究成果を挙げるために、理論と実践の結合を図る。 | 2 | 4 | | |
| 単位数計 | | | | 10 | | |

教育実践高度化専攻 心の教育実践コース
〔専門科目〕

| 分野 | 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|------------------|-----------------------|--|--------|-----|------|----|
| | | | | 必修 | 選択必修 | |
| 道徳教育分野 進路指導分野 | 道徳教育及び道徳授業の理論と実際 | 学校における道徳教育の実際と課題 主要な道徳授業論及び授業実践の特質と課題 | 1 | 2 | | |
| 生徒指導・教育相談分野 | 道徳授業の教材及び指導過程の実践開発 | 心に響く道徳授業の教材開発と授業展開の方法の工夫 道徳授業の実践と効果の検証 | 2 | 2 | | |
| 学級経営分野 | キャリア教育実践プログラムの開発 | キャリア教育の理論と実践 キャリア教育実践プログラムの開発 キャリア教育プログラムの事例研究 | 1 | 2 | | |
| | 教育相談の理論と技能開発 | 教育相談と心理相談の類似と相違の整理 教育相談の対象と方法に関する演習 教育相談におけるアセスメントの演習 カウンセリング・マインドを活かした教育相談の演習 | 2 | 2 | | |
| | 生徒指導のための協働的指導体制の事例研究 | 児童生徒の問題行動の現状と生徒指導の課題 学校内における生徒指導体制構築の事例研究 学校間連携の事例研究と課題 協働的指導体制のモデルの構築とその効果のシミュレーション | 2 | 2 | | |
| | 円滑な学級経営のための力量形成 | 学校経営の基底にある考え方と学級経営の諸課題 学級内の諸活動・学校行事を通じた学級づくり 日々の授業を通じた学級内の種々の規範・ルールづくり 学校経営上の問題事象への対応の在り方 | 1 | 2 | | |
| | 人間関係に関わる諸問題への予防・介入策開発 | 「ソーシャルスキル教育」の目的，基底にある理論，実践内容，新たな実践の開発 「心のしくみについての教育」の目的，基底にある理論，実践内容，新たな実践の開発 | 2 | 2 | | |
| | 家庭教育支援の実際 | 現代社会と家庭をめぐる諸課題 家庭教育支援の枠組みと具体的方策の理解 家庭教育支援の実際に関する事例研究 | 2 | 2 | | |
| | 地域教育活動プログラムの開発 | 学校・家庭・地域の連携と地域教育活動(自然・社会体験活動を含む)の特質 地域教育活動の事例研究 地域教育活動プログラムの開発と検証 | 1 | 2 | | |
| | 心の教育総合研究 | 総合課題としての「心の教育」の現状認識と課題認識の明確化 学校や地域の特色を活かす「心の教育」総合プランの作成 「心の教育」総合プランの評価と検証 | 2 | 2 | | |
| 単位数計 | | | | 20 | | |

〔実習科目〕

| 分野 | 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|---------------------------------|-------------------------------|--|--------|-----|------|----|
| | | | | 必修 | 選択必修 | |
| 道徳教育分野 進路指導分野 生徒指導・教育相談分野 | 心の教育実地研究 (学校における「心の教育」の実際) | 学校における道徳教育，進路指導，生徒指導・教育相談，学級経営の実際 教育現場における生徒指導・教育相談，家庭教育との連携等の実際 地域教育活動の実際 | 1 | 4 | | |
| 学級経営分野 | 心の教育実地研究 (アクション・リサーチ) | 道徳教育，進路指導，学級経営のアクション・リサーチ 地域教育活動のアクション・リサーチ | 2 | 4 | | |
| | 心の教育実地研究 (ケースカンファレンス) | 教育相談・生徒指導の実践と実践事例のケースカンファレンス 家庭教育の支援等の実践と実践事例のケースカンファレンス | 2 | 2 | | |
| 単位数計 | | | | 10 | | |

教育実践高度化専攻 小学校教員養成特別コース
〔専門科目〕

| 分野 | 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|------------------|--------------------------|--|--------|-----|----|----|
| | | | | 必修 | 選択 | |
| 学級経営に関する分野 | 学級づくりと教育的関係の構築 | 子どもと教師，子ども同士の関係づくりから捉えた学級活動指導の在り方 子どもたちが互いに認め合う学級づくりと教師の力量の在り方 小1プロブレムなどに見る問題分析と解決策 | 2 | 2 | | |
| | 特別活動指導と自治的文化的活動の展開 | 特別活動の人間形成的意義と内容・方法の理解 特別活動の計画立案と指導方法 学級経営に関する今日的な課題への対応 | 2 | 2 | | |
| 教科等の指導に関する分野 | 教科の授業づくりと授業分析・評価 | 学習指導要領の理解 教科の教材研究と指導案作成 学校環境や個に応じた教科指導法 教科指導の学習評価法と授業研究法 | 2 | 2 | | |
| | 道徳教育諸理論と道徳の授業づくり | 学習指導要領の理解 現代の道徳教育諸理論の検討 現代の代表的な道徳授業論の検討 道徳の授業設計と指導案作成 | 1 | 2 | | |
| | 総合学習の創造過程と評価法 | 総合学習のねらい・内容・方法 総合学習のカリキュラム開発と単元設計 総合学習における指導法・技術，評価法 | 2 | | 2 | |
| 個の課題に応じた分野 | 生徒指導とキャリア教育の実践 | 生徒指導のねらい・内容・方法（連携・協力体制を含む） 学校不適應・不登校児童への支援教育 キャリア教育に関する基礎・基本 教育相談・学校カウンセリングに関する基礎・基本 | 2 | 2 | | |
| | 障害のある児童への指導と支援方法 | 特別支援教育のねらい・内容・方法 軽度発達障害に関する理解と支援方法 障害のある児童への指導（特殊学級または通級） 家庭と校内の連携・協力体制 | 2 | 2 | | |
| 教育実践研究に関する分野 | 教育実地基礎研究（レポート作成法の研究） | 教育実践研究のためのレポートの作成方法のほか，将来，小学校現場での紀要や報告書を作成する際に必要となるレポート作成能力も培う。 | 1 | | 2 | |
| | 教育実地基礎研究（教育実践研究法の研究） | 教育実践研究のための基礎的な方法・技術を習得するために，いくつかの典型的な調査研究やフィールドワーク研究の方法を学修する。 | 2 | | 2 | |
| | 教育実践研究（アクション・リサーチ） | 自らの課題意識に基づいて，学校現場の実践課題の発見，課題解決に向けての仮説設定，課題解決へのプログラムモデルの開発，課題解決活動のための情報収集，実行・実践，分析，成果とその評価，改善策の提案などを探究的研究活動として取り組む。 教育現場の課題解決に向けたアクション・リサーチの力量を養う。 | 3 | 4 | | |
| 教科の授業内容・方法に関する分野 | 教科の内容・指導法研究（国語科・音楽科） | 小学校教科の単元事例についての教材研究・教材解釈 児童の実態と児童理解に基づく各教科単元の教材づくり 児童の意欲的な学びを引き出す各教科の授業デザインと指導法研究 | 3 | | 2 | |
| | 教科の内容・指導法研究（算数科・図工科） | | 3 | | 2 | |
| | 教科の内容・指導法研究（社会科・家庭科） | | 3 | | 2 | |
| | 教科の内容・指導法研究（理科・体育科） | | 3 | | 2 | |
| | 教科の内容・指導法研究（生活科・総合学習・英語） | | 3 | | 2 | |
| 単位数計 | | | | 16 | 16 | |

〔実習科目〕

| 分野 | 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|--------------|-----------------|---|--------|-----|----|----|
| | | | | 必修 | 選択 | |
| 学校での実習に関する分野 | 実地研究（基本実習） | 小学校における学級づくりと授業づくりを中心に実習を行う。 学校経営，学級経営，特別活動指導，児童理解についての実習 授業構成，授業展開，授業分析，授業評価，授業改善についての実習 週1日は大学で「実地研究リフレクションセミナー」などを履修する。 | 2 | 4 | | |
| | 実地研究（発展実習） | 2～3週間，学級担任に代わって担任業務をすべて請け負う。 小学校における学級づくり，授業づくりを継続して実習する。 生徒指導，進路指導，特別支援教育，道徳教育・人権教育についての実習 週1日は大学で「実地研究リフレクションセミナー」などを履修する。 | 2 | 8 | | |
| | 実地研究リフレクションセミナー | 「実地研究」と「実地研究」の事前・事後指導として，事前に実習内容や実習への態度・心構えなどを理解するとともに，事後にさまざまな観点から自己の実践経験を振り返ることによって，問題点を発見し，その原因と改善策を探究する。 | 2 | 2 | | |
| | インターンシップ | 教育実践研究とも関連し，探究的な研究活動を行うためのフィールドワーク実習 実習協力校の教員と信頼関係を築きながら，実践的に有効な研究成果を挙げるために，理論と実践の融合を図る取り組み | 3 | | 2 | |
| 単位数計 | | | | 14 | 2 | |

〔小学校教員免許状取得必修科目〕（学部教員養成課程から履修する科目）

| 分野 | 授業科目名 | 講義等の内容 | 標準履修年次 | 単位数 | | 備考 |
|--------------|--------------|--|--------|--|----|----|
| | | | | 必修 | 選択 | |
| 学校での実習に関する分野 | 実地教育（見学実習） | 小学校・幼稚園・養護学校の教育現場を見学・観察し，小学校の実態を理解するとともに，教師としての資質能力と自覚を身に付ける。 | 1 | 1 | | |
| | 実地教育（本実習） | 小学校において教壇実習を中心に実習し，教師としての使命感・自覚を身に付けるとともに子ども理解に基づいて授業計画力，授業指導力，授業分析力を培う。 | 2 | 4 | | |
| | 実地教育（特別教育実習） | 小学校において特別活動の内容を中心に実習を行う。60時間のうち20時間については，実習配属校以外の学校での実習活動に読み替えられる。 | 1 | 2 | | |
| | 実地教育（教育技術実習） | 情報処理実習とマイクロティーチング実習を履修し，教育の方法や技術の理論的理解を実践的に深める。 | 1 | 2 | | |
| 単位数計 | | | | 9 | | |
| 必要修得単位数 | | | | 上記の実習関係科目を含め， 69（教員免許なし） 51（中高免許所有者） | | |

